

「年輪」

No.892



◆コロナ関係

新規感染者数は7万人、8万人と増加してきました。専門家は8波を口にするようになり、行政も警戒を強めています。兵庫県からは、コロナ患者受け入れと、コロナ後の受け入れ要請がきました。

ひたひたと忍び寄るをコロナ感染拡大への対応が問われています。これはほとんどデジャヴの世界で、この3年間ずっと同じことの繰り返しです。

ただ、私たちがコロナ慣れして、千人でも万人でも驚かなくなり、重症化も少なく抑えられていることが今までとは違っています。

コロナとインフルエンザの同時流行で最悪75万人/日との予測もあります。予断は許しません。

◆病院・慈恵会グループからのお知らせ

- ・腎友会クリニックのパンフレットが新しくなりました。
- ・松江校に国家試験までのカウントダウンボードが設置されました。また、16日水曜日 高校の先生をお招きして学校説明会を開催します。12校から申し込みがきています。
- ・須磨・垂水・西区に限定した地域のコミュニティ誌のプラットと年間契約をしました。病院のみならず慈恵会グループの色々な施設を順次紹介していく予定です。
- ・モーリシャスから日本でいう厚生副大臣が、ハイパーサーミア見学のため来院され、お土産に国鳥であるドービーの木彫りをいただきました。4階総務のカウンターに飾っていますのでご覧ください。



いい言葉

Done is better than perfect.
「完璧を目指すより、まず終わらせる」
フェイスブック創業者
M. ザッカーバーグ

これだけめまぐるしく、環境の変化が起こる時代です。短時間に仮説を立て、実行し、検証し、改善することが必要です。巧遅は拙速に如かずの英語版といえます。

◆今週の院長予定

11月14日	月	8:00運営会議、17:30経営改善会議					
11月15日	火	9:00外来、14:00手術					
11月16日	水	松江 高校の先生の見学会					
11月17日	木	9:00~11時来客、14:00来客					
11月18日	金	9:00外来、14:00手術					
11月19日	土	10:00来客、10:30外来診察、11:30松江校OCでリモート挨拶					

◆私の本棚

・ハヤブサ消防団

池井戸潤 集英社

都会の銀行や企業小説から一転して、今回は寒村が舞台の小説。主人公は、父の残した寒村の一軒家に移りすむことになった小説家。自然豊かな田舎生活で筆はすすむが、都会と同じような人間関係のもつれに直面する。自警団兼消防団に入り交流を深めている矢先に、村で連続放火事件と殺人事件が起こり、元来の推理好きが高じて徐々に事件に巻き込まれていく。

オウム真理教を彷彿とさせるカルト集団や、太陽光発電による自然破壊、そして独裁政治家など、色々なネタを散りばめながら話が展開する。

松江の往復で一気読み。最後の場面では感涙必定。さすが池井戸潤と思う内容。



慈恵会グループの紹介⑨ 有料老人ホーム「介護の家」

2004年に開設した要介護老人のための老人ホームです。病院の北100メートルに位置しており、医療サポートは充実しています。そのため、入居者のご家族には医療関係者が結構おられます。胃瘻を造設された方、透析を受けられている方、がんの終末期の方も受け入れています。

廉価版の競合施設が多数できて、やや苦戦していますが、新須磨病院のサポートという医療サービスの充実を売りにして営業をおこなっています。

週刊ダイヤモンド(10月29日号)で、有料老人ホームランキングが公表され、ベスト10に選ばれました。上位のほとんどが、SONPOや聖霊福祉事業団などの大手で全国展開をしているホームで、その中での上位ランキングは大健闘で、質の高さが認められたと思います。

神戸で一番
親切で
丁寧で
優しい医療を

